



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月7日

上場会社名 システムズ・デザイン株式会社
 コード番号 3766 URL <http://www.sdcj.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 隈元 裕
 (氏名) 岡本 芳明
 TEL 03-5300-7800

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	5,938	9.3	369		360		270	
2019年3月期第3四半期	6,549	15.4	64		72	460.0	67	

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 268百万円 (%) 2019年3月期第3四半期 93百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	77.39	
2019年3月期第3四半期	19.22	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	5,476	3,572	65.2	1,034.73
2019年3月期	5,910	3,913	66.2	1,119.39

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 3,572百万円 2019年3月期 3,913百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		13.00	13.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,092	10.9	385		368		295		84.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	3,940,000 株	2019年3月期	3,940,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	487,685 株	2019年3月期	443,485 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	3,489,994 株	2019年3月期3Q	3,496,515 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報、(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、製造業を中心に企業収益が弱さを増しているものの、雇用・所得環境の改善を背景として、緩やかながら景気回復基調で推移しました。一方で、米中貿易摩擦による中国経済の減速に加え、消費税増税に伴う消費動向への影響等、経済環境は依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する情報サービス分野においては、働き方改革や人手不足の解消に向けた生産性向上への取り組み、セキュリティ対策への意識の高まりから、企業のIT投資は堅調に推移しております。

このような状況の下、当社グループは、継続案件や新規案件の受注確保、人材育成及び採用活動への投資などに注力しました。また、開発支援ツールを活用した開発業務の効率化やAI、RPA業務など新技術・新サービスへの取り組みを強化してまいりました。一方で、システム開発事業にて不採算案件の収束を図るために一時的な損失を計上しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は5,938,929千円(前年同期比9.3%減)、営業損失は△369,544千円(前年同期は64,819千円の営業利益)、経常損失は△360,951千円(前年同期は72,841千円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は△270,105千円(前年同期は△67,187千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① システム開発事業

システム開発事業につきましては、不採算案件の収束に向けて注力した影響もあり、人員の十分な確保ができず、案件の受注が伸び悩みました。前年度に子会社が連結範囲から外れたことによる影響もありました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,975,433千円(前年同期比21.5%減)、営業損失は△359,488千円(前年同期は62,559千円の営業利益)となりました。

② アウトソーシング事業

アウトソーシング事業につきましては、消費税増税に伴う主要顧客からの受注が順調に推移しました。また、前年度に連結範囲に加えた子会社の業績の寄与がありました。一方で、一部子会社の業績が低調な推移となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,963,496千円(前年同期比7.4%増)、営業損失は△10,055千円(前年同期は2,259千円の営業利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少等により前期末比433,892千円減の5,476,569千円となりました。純資産は、利益剰余金等の減少により前期末比341,725千円減の3,572,230千円となり、自己資本比率は65.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年11月11日付で公表しました「営業損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,543,570	2,201,468
受取手形及び売掛金	1,547,362	956,433
商品及び製品	28,964	34,108
仕掛品	126,005	587,313
原材料及び貯蔵品	16,654	17,223
その他	82,290	117,577
貸倒引当金	△1,140	△643
流動資産合計	4,343,708	3,913,480
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	425,656	422,402
減価償却累計額	△282,523	△285,305
建物及び構築物(純額)	143,133	137,096
土地	107,273	107,273
リース資産	17,030	5,640
減価償却累計額	△12,766	△2,538
リース資産(純額)	4,264	3,102
その他	270,306	284,416
減価償却累計額	△228,940	△235,138
その他(純額)	41,366	49,278
有形固定資産合計	296,038	296,751
無形固定資産		
のれん	557,172	492,933
ソフトウェア	3,361	3,406
その他	7,644	7,644
無形固定資産合計	568,179	503,984
投資その他の資産		
投資有価証券	77,962	82,275
長期貸付金	1,336	1,699
繰延税金資産	325,530	435,225
その他	297,706	243,153
投資その他の資産合計	702,536	762,354
固定資産合計	1,566,753	1,563,089
資産合計	5,910,462	5,476,569

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	43,682	37,056
1年内返済予定の長期借入金	25,011	—
リース債務	3,330	3,330
未払金	617,319	499,083
未払法人税等	93,723	20,474
賞与引当金	164,190	72,126
受注損失引当金	203,304	454,255
受託契約関連損失引当金	58,177	—
役員退職慰労引当金	15,490	—
その他	248,339	286,410
流動負債合計	1,472,567	1,372,735
固定負債		
リース債務	6,917	4,419
繰延税金負債	7,154	7,908
役員退職慰労引当金	40,480	44,472
退職給付に係る負債	459,972	464,907
資産除去債務	2,953	3,005
その他	6,460	6,888
固定負債合計	523,938	531,603
負債合計	1,996,505	1,904,339
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,906	333,906
資本剰余金	293,182	293,182
利益剰余金	3,457,056	3,141,496
自己株式	△198,105	△225,644
株主資本合計	3,886,039	3,542,941
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,118	16,020
退職給付に係る調整累計額	14,798	13,269
その他の包括利益累計額合計	27,916	29,289
純資産合計	3,913,956	3,572,230
負債純資産合計	5,910,462	5,476,569

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	6,549,150	5,938,929
売上原価	5,373,828	5,233,443
売上総利益	1,175,321	705,485
販売費及び一般管理費	1,110,502	1,075,030
営業利益又は営業損失(△)	64,819	△369,544
営業外収益		
受取利息	52	29
受取配当金	2,486	2,870
助成金収入	10,822	2,737
その他	1,076	3,243
営業外収益合計	14,438	8,881
営業外費用		
支払利息	416	14
支払手数料	6,000	273
営業外費用合計	6,416	288
経常利益又は経常損失(△)	72,841	△360,951
特別利益		
受取保険金	183	10,000
保険解約益	—	3,720
特別利益合計	183	13,720
特別損失		
固定資産除却損	562	1,322
減損損失	15,221	533
受託契約関連損失	108,845	—
その他	—	18
特別損失合計	124,629	1,874
税金等調整前四半期純損失(△)	△51,604	△349,105
法人税等	15,583	△79,000
四半期純損失(△)	△67,187	△270,105
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△67,187	△270,105

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純損失(△)	△67,187	△270,105
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,296	2,901
退職給付に係る調整額	△965	△1,528
その他の包括利益合計	△26,261	1,373
四半期包括利益	△93,449	△268,732
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△93,449	△268,732
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	3,790,114	2,759,035	6,549,150	—	6,549,150
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,790,114	2,759,035	6,549,150	—	6,549,150
セグメント利益	62,559	2,259	64,819	—	64,819

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:千円)

	システム開発	アウトソーシング	全社	合計
減損損失	—	15,221	—	15,221

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	2,975,433	2,963,496	5,938,929	—	5,938,929
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,975,433	2,963,496	5,938,929	—	5,938,929
セグメント損失(△)	△359,488	△10,055	△369,544	—	△369,544

(注) セグメント損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

固定資産に係る重要な減損損失はありません。